活動アルバム

MORIYA ALBUM

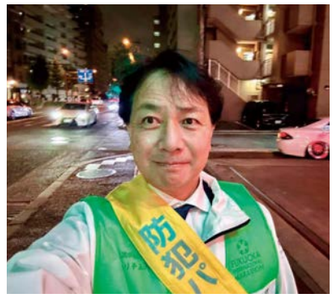
日米議連の一員として「米国独立記念レセプション」に参加しました。

警察委員会で「中央警察署」を視察訪問しました。

「パナソニックグループ労働組合連合会」の皆様と意見交換を行いました。

「九電ユニオン友の会福岡支部」の総会の中で県政報告等を行いました。

駐福岡大韓民国領事館　朴建燦総領事とともに。


別府校区の防犯活動「あんぜんほたる」に参加しました。

「九州電力労組本店支部定時大会」で県政報告等を行いました。

どんたく城南区会場にて大倉野城南区長と共に。

「城南区ソフトボール交流大会」で始球式を行いました。

城南校区の「ひまわりサンデーラジオ体操」に参加しました。

連合執行委員会で、議員懇幹事長として県政報告を行いました。

イノシシ供養祭で本県の取り組みを報告しました。

PROFILE

昭和40年　6月21日／福岡市生まれ
昭和59年　西南学院高等学校卒業
平成 元年　西南学院大学商学部商学科卒業
平成 元年　近畿日本ツーリスト(株)入社
平成 8年　衆議院議員秘書(国会内)
平成16年　(株)九電ビジネスフロント入社
平成19年　県議会議員初当選
平成23年　県議会議員2期目当選
平成27年　県議会議員3期目当選
平成29年　第79代福岡県議会副議長就任
平成31年　県議会議員4期目当選
令和 5年　県議会議員5期目当選

○第79代福岡県議会副議長
○警察委員会
○スポーツ立県調査特別委員会
○国際交流推進議員連盟副会長
○福岡県総合計画審議会委員
○西南学院高等学校同窓会評議員
○西南学院大学同窓会百道会会員
○別府小おやじの会特別会員
○九州電力総連組織内議員
○福岡県交通遺児を支える会理事

〈家族〉 妻　聡子(社会福祉士・介護支援専門員)　ラニ(柴系犬)

県政報告

福岡県議会議員(福岡市城南区)

守谷正人（もりや まさと）

MORIYA REPORT　Vol.67 (2025.6発行)

〒814-0104 福岡市城南区別府6-2-10
e-mail：macmac0621_1965@mail.goo.ne.jp
TEL 092-851-3679　FAX 092-851-3670

ホームページ上で政策や日々の活動をご紹介すると共に、
県民の皆様のご意見ご質問を随時受付しております。

LINE VOOM投稿中　LINE　ホームページ　Instagram　facebook　X

福岡県議会「警察委員会」所属 ～福岡県の安心安全のため全力で取り組みます～

県議会の後半2年間の常任委員会は「警察委員会」所属となりました。2年振り3回目の委員会所属となります。

警察委員会は、暴力団犯罪の取締り、少年の非行防止及び健全育成対策、交通指導取締り対策及び交通安全施設の整備、風俗営業等取締り対策、麻薬及び密貿易取締り対策などについて審査及び調査を行います。

福岡県の安心安全のため、これからも、福岡県警察や地域の皆様、行政や関係団体と連携して取り組んで参ります。

福岡県議会議員　守谷 正人

2025年（令和7年）6月定例県議会につきまして

6月定例会は、6月10日から7月4日までの25日間の会期で開催されました。

開会日に服部知事から、令和7年度福岡県一般会計予算など予算議案20件、条例議案8件など計41議案が提案されました。更に6月17日には酷暑に対応する県民、事業者の光熱費の負担軽減を図るための補正予算1件が追加提案されました。

提案された主な条例案は、福岡県税条例等の一部を改正する条例などです。代表質問、一般質問での審議、予算特別委員会及び各常任委員会の審査を経て、定例会閉会日に採決が行われ、いずれの議案も原案の通り可決しました。

令和7年度当初予算の概要につきまして　総額2兆1878億円、過去2番目の規模

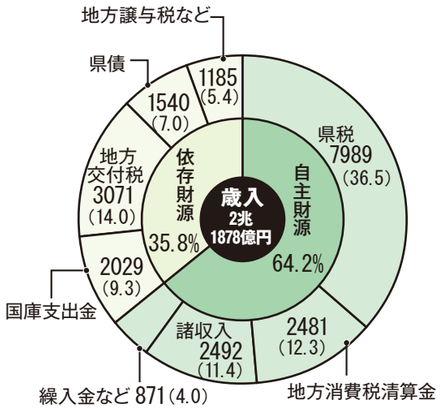
令和7年度福岡県当初予算は５年連続、総額２兆を超え、前年度より2.6%増加となりました。

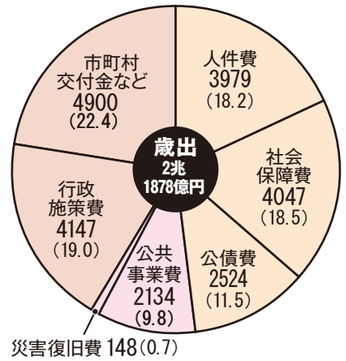
歳入では「県税等」が顕著な企業業績に伴い、法人県民税・事業税が増加し、前年度比7.9%増の1兆690億円を見込んでおり、県税収入は4年連続最多となる見込みです。

県の借金にあたる県債発行額は臨時財政対策債の発行がなかったことから5.1%減の1540億円となります。

歳出では社会保障費は高齢化の進展や保育士の処遇改善などに伴い前年度比208億円増の4047億円となり過去最高を更新しました。災害復旧費も2023年以降は大きな災害がなく、復旧・復興工事も進み5.1%減の148億円となりました。新規事業は199件、予算額は64億6073万円に上ります。

2025年度福岡県一般会計当初予算案





※単位は億円。(　)は構成費で%、四捨五入の関係で合計が 100 にならない場合もある。

福岡県の主な事業につきまして

○第3子以降の保育料を無償化　5億3,409万円

・安心してこどもを産み育てられる環境を推進するため、第3子以降の保育料の無償化に取り組む市町村を支援

○県立高校の体育館等へのエアコン設置を推進　1億524万円

・近年の夏の猛暑や多くの県立高校が避難所として指定されていることを踏まえ、体育館等へのエアコン設置のための設計を実施。高等学校94校、中等教育学校1校、令和11年まで4年間で整備を完了。

○安全で快適な道路を整備　122億83万円

・通学路の歩道整備や交差点の改良工事等を実施。市街地における道路の拡幅やバイパス整備を実施

○中小企業向け制度融資を充実　融資総枠　8,646億円

（うち新規融資枠3,255億円）

・米国の関税措置により影響を受ける事業者の資金繰りを支援するため、「米国関税対策特別融資」を実施

○アクセス向上を図る道路網を整備　87億9,785万円

・福岡市、北九州市周辺の基幹的道路の整備・福岡、北九州高速道路の整備（福岡都市高速3号線（空港線）延伸ほか）

○警固界隈のこども・若者を支援　8,854万円

・警固界隈の危険性について広く注意喚起する動画を配信すると共に、警固界隈に集まるこども・若者一人ひとりの悩みに寄り添い、相談しやすい環境を整えるため、相談窓口の設置やアウトリーチによる支援を実施。こども・若者の緊急的な避難場所として「こども若者シェルター」を設置し、居場所の提供や相談支援を実施

城南区への予算（抜粋）

砂防事業費（補助事業）2,205万円

・東油山地区急傾斜地崩壊対策事業

交通安全施設整備事業費4,927.1万円

・交通管制センターの整備1,114.8万円
・交通信号機の整備　2,017.2万円
・道路標識の整備　731.9万円
・道路標示の整備　1,063.2万円

放課後児童クラブ推進費 8,441.2万円

・放課後児童クラブ運営支援事業費（33か所）
・放課後児童クラブ利用料減免事業費

地域医療総合確保事業費6,963.8万円

ITC環境整備費　75,570.7万円

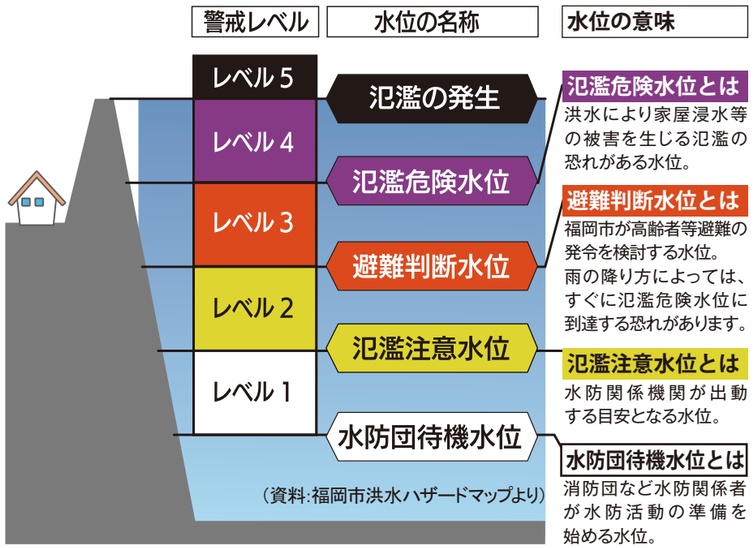
自然災害に備える　命を守るために出来ることから準備しましょう

近年は大雨による自然災害が全国各地で頻発しています。日本では台風や大雨による災害のリスクが高くなる季節となります。

福岡県では、平成29年の九州北部豪雨以降、平成30年7月豪雨、令和元年7月、8月の大雨、令和2年7月豪雨、そして令和3年8月の大雨と自然災害に見舞われており、全国で唯一「大雨特別警報」が５年連続で発表され、その後も令和5年にも発令されました。城南区でも令和6年度は3回大雨警報が発表され、区内では道路の冠水や土砂の流出などの被害が発生しました。

福岡市では令和7年3月に「洪水ハザードマップ」の見直しを行い、七隈川や片江川、駄ケ原川など一部河川周辺が浸水想定区域として追加しました。「備えあれば患いなし」、災害を最小限にするために、今から情報を収集し、準備を始めましょう！

河川の水位に関する情報を理解しよう



水位カメラ　樋井川下流　草香江橋　田島橋　樋井川橋

●ハザードマップ
避難所や避難経路、浸水や土砂災害などが予測される場所を表示

「警戒レベル」を確認しましょう

警戒レベル（避難情報など）	避難行動の具体例
5 緊急安全確保（大雨特別警報など）	**直ちに安全確保！** 災害が発生する恐れがある、または発生しており、すでに命が危険な状況。
全員避難！ 4 避難指示（土砂災害警戒情報など）	**危険な場所から全員避難！** 危険な場所から速やかに避難先へ避難する。避難場所までの移動が危険な場合は、自宅内や近くの安全な場所に避難する。
3 高齢者等避難（大雨・洪水警報など）	**高齢者などは避難！** 危険な場所にいる避難に時間を要する人（高齢者、障がいのある人、乳幼児など）と、その支援者は避難を開始する。
2（大雨・洪水注意報など）	ハザードマップなどを見て、どのように避難するか確認する。
1（早期注意情報）	数日分の食べ物や水、避難グッズを準備し、災害に備える。

一本松川護岸復旧工事完了

一本松川護岸復旧工事が5月に完了しました。令和5年11月に友丘付近の一本松川では護岸崩壊が発生し、令和6年12月から応急復旧した護岸を新しく作り直す工事等を行ってきました。今回工事を行った区間の下流側につきましても、一部河床の洗堀が見られるため、今後、対策工事の発注を予定しています。

福岡市は当面の間、被災箇所は重点的にパトロールを行い異常がないか確認するとのことです。

福岡市防災訓練（長尾校区）

5月17日、「福岡市総合防災訓練」が長尾小学校で開催されました。たくさんの地域の方々が早朝から集まり、体育館避難所開設訓練、テント張り、応急手当・搬送訓練などが行われました。

途中からは6年生の児童も「土曜学級」として参加して、地域の防災士の方等から授業を受けました。

他にも、南片江校区や鳥飼校区、別府校区の地域防災訓練にも参加して、災害に備えて訓練する皆さんと、防災の重要性を学ばせて頂きました。